

令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	4-	1	
会計	款	項	目
一般	2	2	1
課名	税務課		
係名	課税係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民、納税義務者	目的（対象がどのような状態になっているか）	税に関する啓発、周知等により、理解と関心を高め、税収確保に努める。
事業内容	統合型地理情報システム等を活用した効率的な窓口サービスを実施するとともに、関係機関と連携し、各メディア等を利用しての啓発及び情報提供を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1 ホームページへの掲載情報	36	38	49	件	→	38
	2						
	3						
	4						
	5						

	令和5年度（決算）	令和6年度（決算）	令和7年度（予算）
全体事業費（千円）	4,589	4,587	4,430
財源内訳	うち一般財源	4,589	4,587

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	地理情報システムの公開など、更に利便性の高い窓口サービスに取り組む。	③取組の課題	法改正に伴う税情報等をわかりやすく周知できるよう、効果的な啓発方法や効率的な窓口サービスについて再考する。
②R6年度に実施した取り組み	税制改正など税情報の周知を行うとともに、地理情報システムを公開するため準備を進めた。	④今後の改善計画	利便性の高い窓口サービスに取り組む。